



帯状疱疹ワクチン接種の公費助成が始まりました。

横浜市より「帯状疱疹ワクチン対象者」の封筒が届きましたら、当クリニックにご相談ください。

接種のご予約受付中です。

- 横浜市では、2025 年度(令和 7 年度)から帯状疱疹ワクチンの接種費用助成制度が新設されました。
これは国が帯状疱疹ワクチンを定期接種に位置付けたことを受けての措置で、対象者の自己負担額が半額程度に抑えられます。低所得世帯などでは自己負担ゼロの免除制度も設けられます。
- 接種対象者(令和 7 年度)： 横浜市在住で令和8年4月1日時点で、
満 65 歳の方(昭和 35 年4月2日～昭和 36 年4月1日生)、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、
95 歳、100 歳の方、及び令和7年度に限り 101 歳以上の方 (この年齢と①の方のみとなります)。

① 60 歳以上 65 歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に 1 級相当の障害のある方

★ 詳細は、[横浜市ホームページ](#) もご参照ください。

● 接種費用・使用ワクチン

ワクチンの種類 (製造元)	接種回数	自己負担金 (医療機関でお支払いください)	接種条件
生ワクチン (阪大微研)	1 回	4,000 円	病気や治療によって、 免疫の低下している方 は接種できません。
組換えワクチン (GSK 社)	2 回 原則として 2 回 目は 2 か月間隔 をあけて接種し ます (※)	10,000 円 (1 回あたり) 2 回の接種が必要なため、 自己負担額は合計で 20,000 円 となります。	免疫の状態にかかわら ず接種が可能です。

※ 医師と相談の上でどちらか 1 種類を選択してください。

※ 接種費用免除対象の方は [横浜市のホームページ](#) より必要な書類をご確認・ご持参ください。

※ 対象者には 6 月下旬頃に横浜市から個別に通知(予診票含む)が郵送されます。

ご不明な点はクリニックまでお問い合わせください (045-622-2333)